

頑張る青高生！頑張れ青高生！

11月23日(月)に開催された「全国高校ビブリオバトル2015」(活字文化推進会議主催、読売新聞社主管)の関東・甲信越大会で斎藤千春君(3年6組:右写真)が優勝し、1月に行われる決勝大会に出場することになりました。ビブリオバトル(書評合戦)は、自分の気に入った本を紹介し合い、聴衆がどの本が一番読みたくなったかを競う大会です。東京都でも2年前からビブリオバトル東京都予選を始めていて、本校でも毎年6月に校内予選を行っています。斎藤君は今年の校内予選では2位となり都大会には出場できませんでしたが、この大会で見事栄冠を勝ち取りました。彼が紹介したのは校内予選でも紹介した『カラスの教科書』(松原始著、雷鳥社)です。「友人との話題作りのため、誰も読みそうにない本ばかりを読んでいる。決勝大会ではどんな読書好きと出会えるか、今から楽しみ」(読売新聞都内版記事より)と語っています。大学入試センター試験前ですが、是非楽しんで頑張ってください。

次は2年生。11月8日(日)に開催された第3回「科学の甲子園・東京都大会」に青高は3年連続で出場しました。今年のメンバーは、2年生の佐野友亮君(1組)、宇田川健太君(2組)、宮澤月樺さん(2組)、岩崎伸治君(3組)、渡辺惇也君(4組)、増田潤季君(6組)の6人で、筆記試験と実技試験に臨みました。青高チームの主将を務めた岩崎君が参加40校を代表して選手宣誓を行いました。第1回大会の中村龍矢君(東大進学)以来2年ぶりの大役でした。宣誓原稿を見ましたが、「指導の手をほとんど入れずに済んだ」(神山先生談)という素晴らしい内容の宣誓文でした。

22日(日)に結果発表があり、青高は総合成績8位と、過去最高の成績を収めました。実技(手作りパラシュートを目標地点に正確に落下させる)では堂々の5位に入りました。異なる部に所属しながら放課後に集まって筆記試験や実技のパラシュート作りをするなど頑張っていました。この結果は次の学年につながっていくことでしょう。先の中村君は、「科学の甲子園に出場した仲間と受験勉強でも切磋琢磨できたことが何よりの財産。」と話していました。出場した6人もそんな良い関係であってほしいと期待しています。ちなみに、今年の東京都大会の優勝は小石川中等教育学校で来年3月に茨城県つくば市で開催される全国大会に東京都代表で出場します。

また、ラグビー部の塩崎優衣さん(3年2組)が、11月28・29日(土・日)に秩父宮ラグビー場で行われたオリンピック出場権を賭けた女子7人制ラグビーアジア予選の試合前のエキシビジョンマッチ(高校生4チームによるトーナメント戦)に、関東ネクストの主将として出場しました。2020年の東京オリンピックの有力候

補として注目されている塩崎さん、主将としてチームを引っ張っている姿が印象的でした。サクラセブンズ(日本代表)を目標に頑張ってください。

青高生全員がそれぞれの目標に向かってに努力しています。特に3年生は1月から始まる大学入試に向け、休日も登校して自習室で勉強に励んでいます。その努力はきっと報われると私は信じています。2年生は3年次の科目選択も最終段階に来て、いよいよ受験に向けての本格始動に入ります。1年生は学年集会で「受験は今から始まっている」と、3年生になって1年次の勉強をやり直す時間的余裕はなく、今の学習が受験に通じることが強調されていました。

頑張れ！青高生！

青高11月の表情



- 【左上】「カラスの教科書」を紹介する斎藤君(6月の校内予選)
- 【右上】パラシュート作りに挑む！(科学の甲子園：8日：多摩科技高)
- 【左下】科学の甲子園の表彰式に臨む青高の精鋭(22日：法政大)
- 【右下】主将を務めた塩崎さん【中央】(29日：秩父宮ラグビー場)



1年生(美術選択)は、この時期、いちよう並木で写生をします。(11月26日撮影)

【12月の主な予定】

- 8日(火) 期末考査(～11日)
- 12日(土) 入試問題解説会(午前・午後)
- 14日(月) センターシミュレーション(3年：～15日)
外務省高校講座(1年)、特別授業開始
- 16日(水) 答案返却(～17日)
- 18日(金) 大学模擬講義(1・2年生)
- 20日(日) 学校説明会
- 21日(月) 進路ガイダンス(2年)、振替休日(1年)
- 22日(火) 企業体験授業(1年)
- 25日(金) 二学期終業式、防災訓練
- 26日(土) 冬季休業日始(～1月7日)